様式第１号（第１０条関係）

2024 年度業務実績報告書

提出日　2025 年　1 月 9 日

１．職名・氏名　教授　長岡亜生

２．学位　学位　修士　、専門分野　文学　、授与機関　東京都立大学、授与年　1994 年

３．教育活動

(1)講義・演習・実験・実習
①担当科目名（単位数）　主たる配当年次等 英語Ｉ（１単位）１年次生必修（各学科対象） 前期　３クラス（経済・経営・海洋）
②内容・ねらい 高校までに習得した英語の基礎を固め、語彙、文法や読解を中心に総合的な英語力を伸ばす。 自律的に学習できるしくみをつくる。
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫 各学科の特性、学生の関心、視野が広がるような教材を選び、補助教材やスライドにより、学生の理解が深まるようにした。LMS を活用し課題提出やオンラインテストの実施により、教室外でも学生が継続的に自主的に学習できるよう促した。
①担当科目名（単位数）　主たる配当年次等 英語 IIb　（１単位）１・２年次生対象 前期１クラス　後期　３クラス
②内容・ねらい 前期・後期を通して、すべての授業で異なるテキストを用い、各授業の内容に応じて以下のような内容、ねらいで進めた。 ・映画を題材にリスニング力をつける。 ・英語の文法事項を習得し、読解力を中心に総合的な英語力を向上させる。 ・英語圏の物語を楽しみ、豊かな表現を味わう。
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫 授業前後のオンライン課題を課すことにより、継続した学習が可能になり既習事項の定着に役立てた。なるべく学生がペアやグループでの活動ができるように配慮した。教材としては、英語学習にとって効果のあがることに加え、学生の視野や世界観が広がるようなものを選び、教室外での活動につながるようにした。
①担当科目名（単位数）　主たる配当年次等 英語特論（２単位）１年次生以上対象 後期　１クラス
②内容・ねらい アメリカの文学作品『あしながおじさん』を原文で精読し、作品を味わう。 英語の読解力を鍛え、翻訳を通して日本語の表現力を磨く。
③講義・演習・実験・実習運営上の工夫 受講生には事前に担当箇所を決めて英文の日本語訳を用意させ、授業では各自の発表をもとに、教員が語法や文法、内容や作品の背景などについて解説するかたちで進めた。少人数のため負担は大きいが、その分英語力の基礎となる文法・読解力を鍛えることができ、英語で書かれた文学作品を皆で読み通すことで、学生の自信にもつながったと思う。

(2)その他の教育活動
「日本語Ⅰ・Ⅱ」の授業の活動をサポートするため、SA を募集・管理し、授業担当教員（非常勤）との連携をおこなった。 海外英語研修に関して、授業担当はなかったが、授業外で LEAP イギリスの参加学生への事前指導、サポートをおこない、学生が研修先の人びとと交流できるよう、現地関係者との連携を図った。

４．研究業績

(1)研究業績の公表
①著書（共著） 【0 本】
②学術論文（査読あり） 単著論文「ルイザ・メイ・オルコットの仕事観――*Work: A Story of Experience* における女性の自由と自立をめぐって」『中部アメリカ文学』第 27 号 pp. 23-37, 日本アメリカ文学会中部支部 2024 年 3 月, 【1 本】
③その他論文（査読なし） 【0 本】
④学会発表等 【0 件】
⑤その他の公表実績 書評『ウィリアム・フォークナーの日本訪問―― 冷戦と文学のポリティクス』『中部アメリカ文学』第 27 号 pp. 54-59, 日本アメリカ文学会中部支部 2024 年 3 月 【1 本】
(2)科研費等の競争的資金獲得実績
(3)特許等取得
(4)学会活動等

５．地域・社会貢献活動

①-2・
・福井県フィンドレー大学派遣奨学生　面接委員（2020 年～現在に至る）
・福井県立図書館運営懇話会委員　（2022 年 1 月～現在に至る）委員長（2023 年 9 月～現在に至る）

①-4
公益財団法人　日下部・グリフィス学術・文化交流基金　審査委員（2020 年～現在に至る）

⑥
福井県立大学公開講座「日本の文化と社会～ジブリ映画を手がかりに～」
（全 3 回 : 2024 年 7 月 31 日、8 月 7 日、9 月 30 日）を学術教養センター教員による連続講座として企画し、第 2 回において「比較文化から :『もののけ姫』をめぐる言語と文化の翻訳」の講師をつとめた。

⑦
・翻訳ミステリー福井読書会　主宰（2020 年～現在に至る）
　月刊『ウララ』（今月のイチオシ本）2024 年 4 月号　寄稿
・勝山市立荒土小学校　英語絵本読み聞かせ（2020 年～現在に至る）

６．大学運営への参画

(1)補職
学術教養センター　センター長補佐（2021 年～現在に至る）
(2)委員会・チーム活動
国際センター（仮）準備委員会委員（2023 年 4 月～現在に至る）、教授会（2024 年 4 月～現在に至る）にて、新センター準備にかかる業務を担った。 時間割協議会メンバー（2024 年 4 月～現在に至る） 英語担当教員の総括として事務局、非常勤講師への連絡、時間割調整等をおこなった。
(3)学内行事への参加
履修登録指導・学生対応（オンライン）・抽選立ち合い・調整
(4)その他、自発的活動など
英語担当教員の総括として事務局、非常勤講師への連絡、時間割調整等をおこなった。 英語特論（デンマン先生担当）の授業に 2 回参加し、学生スピーチを見学しフィードバックをおこなった。